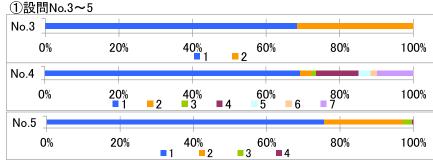
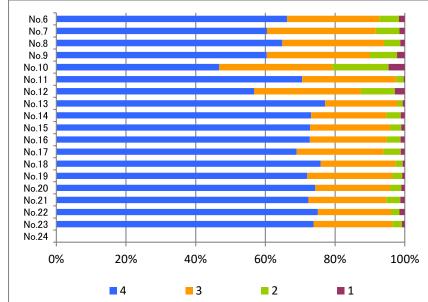
埼玉県立大学 2023年度前期授業評価・学修成果アンケート 集計結果

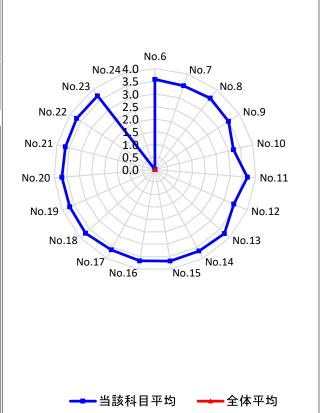
履修者数 20484 回答者数 4796 集計 全体 1年次 2528 2年次 1358 3年次 在籍年次: 837 4年次 73 理学 学科 専攻 看護 1901 347 作業 497 社福学 615 子ども学 229 行動 385 検査 261 口腔 557 回答数 分類 評価項目 No 3 6 7 2 5 1 4 この授業は必修ですか、選択ですか(1. 必修 2. 選択) 3 3270 1505 (選択の場合)この授業を選択した主な理由を選んでください 履修の理由 4 1367 226 36 193 (1. 関心があった 2. 教員の魅力 3. 教員の勧め 4. 先輩の勧め 59 26 64 5. 友人が多く履修 6. 単位が取りやすそう 7. この時間帯はこの科目のみ) 出席状況 5 この授業の欠席回数は(1.0回 2.1~2回 3.3~4回 4.5回~) 1019 125 3613 16 _ 回答数 当 0 4 3 1 平該 2 分類 No 評価項目 均科 あまりそう やや そう思う 思わない 該当しなし そう思う 思わない 目 1262 6 あなたはこの授業での学びによって、保健医療福祉の分野において、対象者 3152 270 79 3.6 7 あなたはこの授業での学びによって、日常の社会生活における、客観的かつ 2878 1485 323 74 3.5 8 あなたはこの授業での学びによって、場面に応じた適切な判断力・多角的な 3085 1386 223 62 3.6 学修状況 学修成果 367 9 あなたはこの授業での学びによって、多様な人々とコミュニケーションを図りた 2870 1409 105 3.5 について 10 あなたはこの授業での学びによって、国際的な視野を持ちながら、地域にお 2223 1541 771 221 3.2 11 この授業を熱心に受講した 3353 1284 100 16 3.7 12 授業時間外でも、この授業に関連する学習に取り組んだ。 2696 1456 464 135 3.4 13 教員はシラバスを意識した授業を展開していた 989 70 29 3.7 3667 14 授業の進度と分量は適切であった 1027 197 54 3.7 3475 教員や授業について 15 授業の内容は、興味や関心を持てるものであった。 154 48 3.7 3455 1088 16 教員の話し方や伝え方は適切であった 1047 3.7 3452 189 56 教科書等の教材類は役に立った。 1075 3.6 17 186 41 2538 915 教材・ICT機器につい 18 スライド掲示等の教具使用は効果的であった。 324 3.7 3363 950 92 27 τ 19 パソコン等のICT機器は学修を進める上で効果的であった。 2461 834 96 24 1341 3.7 20 学修しやすい受講環境(通信環境含む)が保たれていた。 3530 1015 155 47 3.7 学修環境・遠隔授業について 21 温度・照明・音響・映像等の物理的環境は良好であった。 194 3.7 3435 1059 58 22 遠隔授業は有効であった(遠隔授業が含まれていた場合) 38 24 3176 3.7 1169 326 23 総合的に評価して、満足できる授業であった。 37 3.7 3512 1072 137 満足度 0.0

評価帯グラフ



②設問No.6~No.24





平均比較レーダーチャート(設問No.4~No.24)